

2022年5月18日

各位

東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション 2022

洋酒部門 受賞結果発表

「東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション 2022 (TWSC2022)」の洋酒部門の受賞結果を2022年5月18日付けにて発表いたします。TWSCは2019年が初開催で、本年度で4回目となりました。2021年秋にエントリーを受け付け、本年2月から5月にかけてリモート形式の審査を実施しました。のべ241名の審査員が審査に当たりました。なお、並行して焼酎部門の審査、集計も行っており、その発表は5月末頃を予定しています。

主催はTWSC実行委員会、企画・運営はウイスキー文化研究所。

- ・本年度の出品数は519本、昨年より75本増加
- ・受賞本数は最高金賞23本、金賞189本、銀賞190本、銅賞82本
- ・一次審査、二次審査ともリモート形式を採用、のべ241名が審査
- ・5月末には焼酎部門の各賞、6月には特別賞の発表を行う予定

東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション (TWSC) とは

○アジア最大級・日本唯一

日本唯一のウイスキー、スピリッツ、焼酎の品評会で、その規模はアジア最大級です。
(TWSC全4回の累積実績)

出品数 2,711本／ウイスキー962本、スピリッツ955本、焼酎794本

○全国の洋酒専門家、焼酎専門家300名以上が審査

ウイスキー文化研究所設立から20年かけて培った信頼関係で、全国の専門家300名以上に審査員として協力をいただいています。バーテンダー・メーカー・インポーターの他、ウイスキーコニサー資格を所持した方々も数多く参加しています。

○ブラインドテイスティングで審査

ブラインドテイスティングにて審査することで、余計な情報に左右されずにボトルに真剣に向き合っていただきます。

最高金賞受賞アイテム一覧



	商品名（日本語表記）	出品企業名
スコッチウイスキー	ロッホローモンド インチマリン 12年	株式会社 都光
スコッチウイスキー	ブルックラディ ジ・オーガニック 2010	レミー コアントロー ジャパン 株式会社
スコッチウイスキー	24. 140 崇高な蜜	The Scotch Malt Whisky Society
スコッチウイスキー	76. 146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	The Scotch Malt Whisky Society
スコッチウイスキー	ブレンデッドモルト 2001年 18年 バット#85 扉絵#01 ウィスキートーク福岡 2021 限定ボトル	有限会社 津崎商事
スコッチウイスキー	ジョニーウォーカー ブラックラベル 12年	ディアジオ ジャパン株式会社
スコッチウイスキー	バランタイン 30年	サントリースピリッツ株式会社
ジャパニーズウイスキー	嘉之助 2021 ファーストエディション	小正嘉之助蒸溜所株式会社
ジャパニーズウイスキー	山崎 18年	サントリースピリッツ株式会社
ジャパニーズウイスキー	イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズウイスキー 2022	株式会社ベンチャーウイスキー
ジャパニーズウイスキー	響 21年	サントリースピリッツ株式会社
アメリカンウイスキー	ケンズチョイス・ジャズインスツルメンタル・ トランペット	Ken's bar 京橋本店
タイワニーズウイスキー	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	Kavalan Distillery
ブランデー	シャトー ガロー フォルブランシュ 100% カスクストレングス 2001	NOZOMI 株式会社
ブランデー	ダルティガロング 1989	NOZOMI 株式会社
ブランデー	ドメーヌ ド プトー タルブ 1996 バコ・フォルブランシュ	NOZOMI 株式会社
ラム	アブルトン エステート 21年	CT SPIRITS JAPAN 株式会社
ラム	ラムネイション パナマ 21年	株式会社 ePower
ラム	ロン サカパ XO	ディアジオ ジャパン株式会社
アガヴェスピリット	カスカワイン タオナ レポサド クアトロ	株式会社フィデア
アガヴェスピリット	ドン・フリオ 1942	ディアジオ ジャパン株式会社
ジン	サクラオ ジン オリジナル	株式会社サクラオブルワリー アンドディスティラリー
ジン	六	サントリースピリッツ株式会社

※全受賞アイテムは別紙「TWSC2022 洋酒部門 受賞結果一覧」をご参照ください。



出品数と各賞（最高金賞、金賞、銀賞、銅賞）の受賞数

＜出品数＞

出品数は 519 本と、昨年から 75 本増加しました。顕著に増加がみられたカテゴリーは、ジャパニーズウイスキー (+10 本)、ヨーロピアンウイスキー (+11 本)、ジン (+24 本)、その他スピリット (+17 本) で、反対に減少したのはアイリッシュウイスキー (-14 本) です。

このうち、海外からの出品は 15 社より、59 本です。

	カテゴリー	小計	2022 出品数	2021 出品数	前年比（増減）	前年比（%）
ウ イ ス キ	スコッチウイスキー	251	88	83	+5	106.0%
	ジャパニーズウイスキー		50	40	+10	125.0%
	アイリッシュウイスキー		12	26	-14	46.2%
	アメリカンウイスキー		30	29	+1	103.4%
	タイワニーズウイスキー		31	28	+3	110.7%
	ヨーロピアンウイスキー		18	7	+11	257.1%
	その他の地域のウイスキー		5	1	+4	500.0%
	ワールドブレンデッドウイスキー		17	12	+5	141.7%
ス ピ リ ッ ツ	ブランデー	268	27	25	+2	108.0%
	ラム		32	33	-1	97.0%
	アガヴェスピリット		42	33	+9	127.3%
	ジン		113	89	+24	127.0%
	ウォッカ		14	15	-1	93.3%
	その他のスピリット		40	23	+17	173.9%
			519	444	+75	116.9%

＜受賞数＞

受賞数は 484 本で、内訳は最高金賞 23 本、金賞 189 本、銀賞 190 本、銅賞 82 本となりました。昨年度と比べ、相対的に金賞の受賞本数が増加いたしました。

カテゴリー	最高金	金	銀	銅	受賞なし
スコッチウイスキー	7	33	31	16	1
ジャパニーズウイスキー	4	18	23	4	1
アイリッシュウイスキー	0	5	7	0	0
アメリカンウイスキー	1	15	10	4	0
タイワニーズウイスキー	1	22	5	3	0
ヨーロピアンウイスキー	0	6	5	7	0
その他の地域のウイスキー	0	0	0	3	2
ワールドブレンデッドウイスキー	0	5	7	3	2
ブランデー	3	9	9	3	3
ラム	3	13	8	4	4
アガヴェスピリット	2	14	15	8	3
ジン	2	39	42	16	14
ウォッカ	0	2	7	3	2
その他のスピリット	0	8	21	8	3
	23	189	190	82	35

審査方法（洋酒部門）

＜一次審査 [リモート審査] ＞

審査員の総数は 223 名。審査員に審査対象を明かさないブラインドテイスティングにて審査を行い、①アロマ②フレーバー③総合の 3 つの観点から 100 点満点で評価されます。出品ボトルを小瓶分けしたものと、指定のテイスティンググラスなどの一式を用いて、各審査員が個別で審査いたしました。このとき、1 人の審査員が担当するボトルは 30~40 アイテム程度で、1 アイテムに対しては 12 名以上が審査いたしました。この一次審査を集計し、実行委員会にて最高金賞から銅賞までの各賞を決定しました。

＜二次審査 [リモート審査] ＞

二次審査では、一次審査の上位アイテムの中からシングルモルトウイスキー、ブレンデッドウイスキー、ジャパニーズジンの合計 40 本を、18 名（のべ 37 名）の特別審査員があらためて評価を行いました。この結果をもとに特別賞「Best of the Best」を決定いたします。審査方法は一次審査と同様です。

＜審査基準について＞

審査員は事前に解説動画を見ながら共通のサンプルをテイスティングし、審査基準のすり合わせを行いました。また、この解説動画は WEB 上で公開されており、どなたでも閲覧できるようにしております。TWSC では、採点基準や採点方法をガイドブックやウイスキーガロア誌上で公開し、透明性の高い公正な審査を行っております。

特別賞の発表について

TWSC では最高金賞から銅賞までの各賞に加えて、特別賞を設定しております。各ボトルの品質や、デザイン、蒸留所の活動といった様々な視点で評価するものです。本年は「Best of the Best」を 3 部門に拡大する他、「デザイン賞」といった新しい賞も設立いたします。

※特別賞の結果発表は[プレスリリース(2022 年 6 月)]と[TWSC2022 洋酒部門 授賞式(2022 年 7 月)]に分割して行う予定です。（授賞式はオンラインでの開催を予定しています）

ウイスキー文化研究所

ウイスキー文化研究所は、ウイスキー評論家の土屋守が代表を務める愛好家団体で、世界中のウイスキーの情報発信を行っています。2001年3月の発足以来、ウイスキー専門誌「Whisky Galore」の発行をはじめ、「ウイスキーフェスティバル」や「コニサー資格認定制度」、「ウイスキー検定」など様々な取り組みを行っています。(HP:<https://scotchclub.org/>)

TWSC 実行委員長／ウイスキー文化研究所代表 土屋守プロフィール

1954年新潟県佐渡生まれ。1987年から1993年の駐英取材経験を基にウイスキージャーナリストとして活動し、1998年にはハイランド・ディスティラーズ社より「世界のウイスキーライター5人」の1人として選ばれる。帰国後にウイスキー文化研究所（当時はスコッチ文化研究所）を立ち上げ、各地での講演や執筆活動、ウイスキーコニサー試験、ウイスキーフェスティバル、ウイスキー検定の企画運営、そしてウイスキー専門誌の発行などを通じて、日本にウイスキーとその文化を広めるため精力的に活動している。2014年放送開始のNHK連続テレビ小説「マッサン」ではウイスキー考証として監修を務めた。

『完全版スコッチモルトウイスキーダン』、『ブレンデッドウイスキーダン』(小学館)、『竹鶴政孝とウイスキー』(東京書籍)、『ビジネス教養としてのウイスキー なぜ今、高級ウイスキーが2億円で売れるのか』(KADOKAWA)、『人生を豊かにしたい人のためのウイスキー』(マイナビ出版)など著書多数。隔月刊誌『Whisky Galore』の編集長を務める。

お問い合わせ先

ウイスキー文化研究所 TWSC 事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 5-23-6 長谷部第10ビル2階

TEL : 03-6277-4103 / Fax : 03-3445-6229 / E-MAIL : twsc@scotchclub.org

HP : <http://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/>
